

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 英語 指導案

<p>【自己課題】 ①繰り返し学習を行うことにより、基礎基本の定着を図る。 ②グループ学習を効果的に活用し、一人ひとりがコミュニケーション活動を楽しむことができるようにする。</p>			
1. 実施日	11月9日(金) 4時間目	2. 授業者・学級	今野 育子 3年1組 男17名、女14名 計31名
3. 教科名	英語	4. 単元名	PROGRAM 7 What Is the Most Important Thing to You?
5. 単元の目標	主格の関係代名詞を使って、人や物について詳しく説明できるようにしよう。		
6. 単元の評価規準	<p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】 人や物を紹介するクイズを、間違いを恐れずに積極的に出題したり答えたりしようとしている。</p> <p>【表現の能力】 既習の語や表現を用いて、自分の言いたいことを相手にできるだけ分かりやすく伝えることができる。</p> <p>【理解の能力】 相手が言った英語を聞いて、適切に理解することができる。</p> <p>【言語や文化についての知識・理解】 主格の関係代名詞を用いた文の構造を理解し、使うことができる。</p>		
7. 単元の指導計画	<p>1 主格の関係代名詞の導入 (1時間)</p> <p>2 主格の関係代名詞 who の用法とセクション1の内容理解 (1時間)</p> <p>3 主格の関係代名詞 which の用法とセクション2の内容理解 (1時間)</p> <p>4 セクション1, 2を使った表現活動 (1時間)</p> <p>5 主格の関係代名詞 that の用法とセクション3の内容理解 (1時間)</p> <p>6 主格の関係代名詞を使った表現活動 (本時)</p>		
8. 本時の指導目標	<p>☆関係代名詞の使い方を理解し、物や人を説明することができる。(表現)</p> <p>☆グループ学習に積極的に参加する。(関心・意欲・態度)</p>		
9. 本時と【自己課題】との関わり	<p>① 導入でベーシックダイアログの暗記を行い、関係代名詞の使い方をしっかり定着させる。</p> <p>② グループ活動を行うことで、教え合い、学び合いの場を設け、コミュニケーション活動がスムーズに行えるようにする。</p>		

英語科学習指導案

日時 平成24年11月9日（金） 4校時
 学級 3年1組(男17名 女14名 計31名)
 授業者 今野 育子

- 1 単元名（教材名） PROGRAM 7 What Is the Most Important Thing to You?
- 2 目標 関係代名詞を使って、物や人を英語で説明する。
- 3 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点 評価の観点
導入 10分	1 Basic Dialog 暗記	ペアで暗記できているかをチェックしあう。 過去の復習も合わせて行う。	時間を設定し、目標を持って取り組めるようにする。
	2 既習事項の復習	教師の英語を聞いて、関係代名詞を使った簡単な英文を言ったり、意味を考えたりする。	
	3 学習課題の確認	関係代名詞を使って人や物について詳しく説明しよう。	
展開 35分	4 リスニング	教師の英語を聞いて、何のことを言っているのかを当てる。 He is a soccer player who plays in Manchester United. Who is he?	あとで生徒が問題を考えやすくなるように、板書を使いながら問題を提示する。
	5 発表の準備	グループごとに問題を考える。考えた問題を何も見ないで言えるように練習する。	
	6 発表	グループごとに問題を出し合ったり答えたりする。	何も見ないで発表させる。
	7 ライティング	自分たちが考えた問題をワークシートに書く。	
終末 5分	8 まとめ	本時の学習を振り返る。	
	9 次時の予告	次時の学習内容と宿題を確認する。	授業に関連する宿題を提示する。